

TOPICS

西有家中 西有家中学校3年生が  
南島原市議会を傍聴しました



令和7年2月26日(水)、西有家中学校3年生51名が、市議会一般質問を傍聴しました。これは市内中学校を対象に、社会科学習の一環として、市政への関心を高め、政治やまちづくりに主体的に参画しようとする市民としての資質能力を高めることを目的に実施したものです。

生徒たちは少し緊張した面持ちで、議場での発言者の声に耳を傾けていました。一般質問の内容は、高齢者福祉の充実について、学校給食費の支援について、空き家対策やDX推進、そのほか墓地の管理についてなど、身近なものから少し難しいものまで様々ありましたが、南島原市議会でどのようにして議論されているのかを見て、知ることができたのではないのでしょうか。今回の傍聴をきっかけに市政に興味をもっていただければと思います。

傍聴した  
中学生の感想を  
一部ご紹介  
します。



少し難しい内容が多くうまく理解ができなかったが、興味がある内容があったので自分なりに調べてみようと思った。

南島原市をより良い場所にするために、たくさん話合っているんだと思った。

地方自治に興味を持っていたので政治についてもっと知りたいと思った。

授業で学んだ少子高齢化が墓地にも影響があることを初めて知った。

南島原市が抱えている課題とその改善法を市長さんたちがどのように考えているのかを知ることができた。

主食の米の値上がりによって給食費が上がると聞いて、ニュースで見ていたことが私たちの身近なところで問題になっている。明日からはニュースもしっかり聞こうと思った。



【議案第12号】南島原市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について  
**質疑** 条例改正を行うことで利益に対して使用目的を与えるとのことだが、今までどのようにしていたのか。  
**答弁** これまでは利益に対して使用目的を与えることを行っておらず、現在、利益は繰越金の形でそのまま残っている。  
**質疑** 現在の利益の残額とその資金は、今後、どう活用していくのか。  
**答弁** 令和5年度末で残額は約10億円あり、今回の条例改正により減債積立金、利益積立金及び建設改良積立金へ積み立てるなど使い方を決定する。それらを積み立てた残りの約5億6千万円が内部保留金としてあるが、今後の大規模災害などに対

応できる災害復旧資金として蓄えていきたい。  
**【議案第13号】南島原市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について**  
**質疑** 今回の条例改正で資格基準の要件が緩和された要因は。  
**答弁** 厚生労働省から国土交通省に所管が移管されたことから、国土交通省が下水道関係を含め、資格の要件を緩和する方向で改正が行われたため。  
**質疑** 布設工事監督者の資格要件に1級土木施工管理技士の要件が追加されているが、市としての対応は必要ないのか。  
**答弁** 市は基本的に請負工事契約によって布設工事等を行っているので、請負者の相手方が資格を持っていない問題はない。

【議案第18号】令和6年度南島原市一般会計補正予算(第8号)  
**質疑** ごみ処理施設等整備事業費の減額の要因は。  
**答弁** 入札による執行残を減額したものの。  
**質疑** 市営堂山団地トイレ改修工事の不発の原因として、設計に間違いがなかったのか。  
**答弁** 1回目の不発後に設計内容の確認を行い、問題がないことを確認して、2回目の入札を実施した。3回目の入札により落札となった。  
**質疑** 団地の場合は入居者がいるなかでの工事となるが、設計における配慮はあったのか。  
**答弁** 居住中の施工は通常の工事と違うという認識はあり、そこも含め当初から設計を行っている。  
**質疑** 河川改良事業費が5,720万円の減額の理由として、地権者が不同意とのことだが、この先はどうなるのか。  
**答弁** 関係者の皆様とは、設計、工事の進め方を含

めて協議を重ねていたが、設計が終わった後に承諾が得られず、今回やむなく中止をさせていただいた。今後、地元関係者の合意形成が図られたときに再度確認をしていく。  
**【議案第24号】令和7年度南島原市水道事業会計予算**  
**質疑** 本市はPFASの水質検査はされているのか。されていればどういう状況なのか。  
**答弁** 令和6年度において、原水であるダム水や河川水、河川に近い井戸水について実施している。結果については、目標設定値以下であった。  
 ○その他の付託案件  
**【議案第17号】字の区域の変更について**  
**【議案第25号】令和7年度南島原市下水道事業会計予算**

**PICK UP** **議員定数等調査検討特別委員会を設置しました** **CHECK**

**目的** 議会活動を行う上での適正な議員定数、議員報酬のあり方に関する必要な事項の調査、検討を行うため。

**特別委員会委員 8人**

- 委員長 松永 忠次
- 副委員長 寺澤 佳洋
- 委員 松本 添花
- 委員 井上 修一
- 委員 中村 哲康
- 委員 酒井 光則
- 委員 黒岩 英雄
- 委員 田中 次廣